

シラス調査情報(No.4)

令和2年8月20日(木)に、調査船「いばらき丸」によりシラス卵仔稚調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

【調査内容】

銚田市玉田沖の定線において、ノルパックネットによる卵採集調査(水深150mからの鉛直曳き)、ニューストンネットによる仔稚魚採集調査(表層曳き)、および海洋観測調査を行いました。



調査船いばらき丸(179トン)

【調査結果】

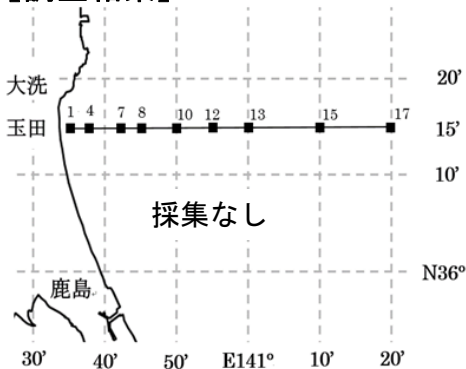


図1 カタクチイワシ卵採集結果

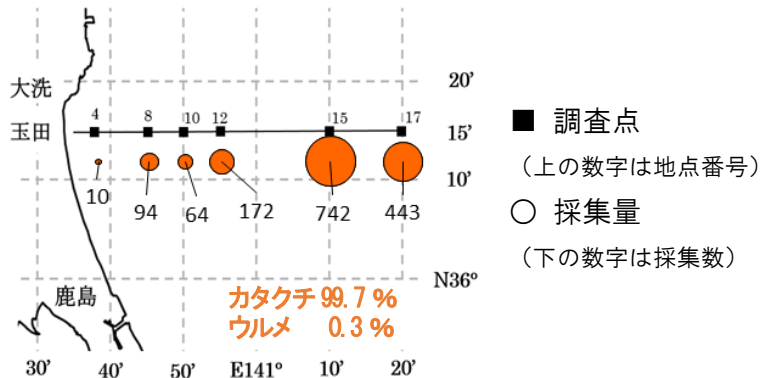


図2 イワシ類仔稚魚採集結果
(マイワシ, ウルメイワシを含む)

表1 調査点及び海洋観測結果

調査ライン (北緯36°15')	st(調査点)	1	4	7	8	10	12	13	15	17
	経度		140°35'	38'	42.5'	45'	50'	55'	141°00'	10'
離岸距離(マイル)		1	4	8.5	11	16	21	26	36	46
水深(m)		12	24	37	50	117	270	510	770	1000
観測結果	水温(°C) 0m	25.5	25.4	25.6	24.9	24.9	25.1	25.3	24.3	25.4
	10m	20.5	21.0	23.8	21.6	20.2	23.8	22.4	22.3	21.8
	20m	-	17.9	18.8	18.3	18.2	19.4	19.8	17.3	16.6
	30m	-	-	16.7	17.8	16.9	16.6	16.9	15.4	14.1
	50m	-	-	-	-	15.5	15.1	15.2	14.5	13.1
	流向(10m)	128	57	19	225	175	168	206	171	123
流速Kt(10m)	0.4	0.3	0.1	0.1	0.2	0.5	0.2	0.1	0.3	

【まとめ】

カタクチイワシ卵は全調査点で採集されず、イワシ類仔稚魚は沖の調査点で特に多く、1調査点あたり平均で仔稚魚254尾が採取されました。8月の過去5年平均(卵1個、仔稚魚61尾)と比べて、卵は下回り、仔稚魚数では上回りました(図1, 2)。

イワシ類仔稚魚の割合は、カタクチイワシ99.7%、ウルメイワシ0.3%、マイワシは採集されませんでした。前年それぞれ96.5%、3.5%、0%と同様にカタクチイワシが主体となりました。

調査ラインの水温は、表層で24~25°C台、水深50m層で13~15°C台でした。また、潮流は140°35~42.5'Eで出真潮、140°45~141°20'Eで逆潮が観測されました(表1, 図3)。

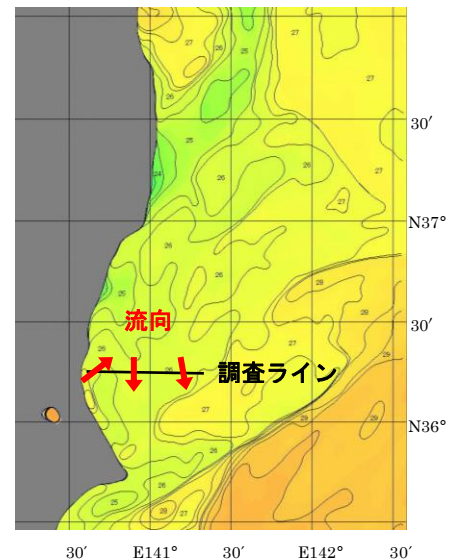


図3 NOAA衛星画像(8/20)